

会社の重要なイベント

日付	イベント
1989.05.01	発起人会を開催、会社定款を認証。
1989.09.11	第三回発起人会を開催し、取締役と監査役を選任。併せて、第一回取締役会、監査役会を開催し、陳思明氏を董事長に選任、高抗勝氏を總經理に選任。
1989.10.17	經濟部より設立許可。
1989.12.29	証券管理委員会より「有価証券の集中保管及び振替に関する規則」公布、翌日当社の業務方法書を認可。
1990.01.04	業務開始。
1990.08.30	全国証券会社とシステム接続完了。
2001.12.20	株券電子化登録業務開始。
2002.01.02	証券OTC売買センター(TPEX)において売買される未公開株 (Emerging Stock) の受渡決済業務開始。
2005.07.29	金融監督委員会の政策により、旧台湾証券集中保管公司 (TSCD:Taiwan Securities Central Depository Co., Ltd.) が旧台湾短期債券保管決済公司 (DIDC:Debt Instruments Depository and Clearing Co., Ltd. Taiwan) を吸収合併 (2006.3.27完了) 。
2005.09.12	「オフショア投資信託情報観測ステーションーレポーティング及び開示プラットフォーム」
2006.03.27	台湾集中保管結算所に称号変更。
2006.11.01	外貨建国際債券の初上場に伴い、当社が当該外貨建国際債券の発行登録、クロスボーダー一般振替、振替受渡決済、及び満期償還処理などのサービス提供開始。
2009.03.30	電子議決権行使プラットフォーム—STOCKVOTE Platform稼働。
2011.07.29	上場株式、未公開株式 (Emerging Stock) 、フィックスインカム商品、投資信託の全面電子化を実施。
2012.12.24	台湾株式博物館設立。
2014.03.24	台湾総合株式事務代行公司 (TISSC: Taiwan Integrated Shareholder Service Company) を吸収合併。
2015.12.15	ファンドリッチ証券株式会社 (FRS: Fund Rich Securities CO., LTD) 再投資設立。

日付	イベント
2016.04.01	「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止の検索システム」(AML/CFT Screening Platform) 稼働。
2016.05.14	「オンショアファンド取り引きプラットフォーム」稼働。
2017.03.29	「集保通帳電子化」(TDCC ePassbook)アプリ サービス提供開始。
2017.09.18	コマーシャルペーパー及び外貨コマーシャルペーパーを登録形式で発行する制度を実施。
2018.01.02	「投資者集保資料検索システム」稼働。
2018.08.31	経済省の「企業責任者及び主要株主情報申告プラットフォーム」の構築を支援。
2019.03.15	「会社投資者関係統合プラットフォーム」稼働。
2019.04.11	投信投顧公会及び証券基金協会と共同で「好享退 - 全民退職投資プロジェクト」を主催。
2020.08.13	「手形金融会社デジタル監理申告メカニズム」構築。
2021.02.23	「109年行政院国家重要インフラストラクチャー防護 (CIP) 評価演習」で特優賞を受賞。
2021.03.17	金融總會と共同で「2020 監理テクノロジーハッカソン」を主催。
2021.07.14	「ビデオ支援株主総会プラットフォーム」稼働。
2022.06.27	「集保i検索プラットフォーム」稼働。
2022.09.30	「証券先物業のESG実行情報管理システム」稼働。
2023.03.13	「デジタル及び情報セキュリティ部」成立。
2023.06.26	「国内の投資信託の集中清算プラットフォーム」稼働。
2023.06.29	「開放証券の公開データ検索サービス」の展開を推進。
2023.06.30	「株式事務の電子通知 (eNotice) プラットフォーム」稼働。
2023.12.07	台湾初の「ESG 評価機関行動規範」を発表。
2024.01.01	投資信託事業申告に関して非ETF証券投資信託基金の募集案件を審査。